

令和5年度

年 報

福井市立郷土歴史博物館

令和5年度事業報告

I 展示	2
1 企画展示室	2
2 平常展示 松平家史料展示室	3
3 平常展示 館蔵品ギャラリー	5
II 教育普及	7
1 講座・体験教室・ワークショップ	7
2 学校教育(小中学校)との連携	8
3 高校・大学等との連携	11
4 ボランティアとの連携	11
III 調査研究	13
1 調査	13
2 研究成果等の発表	13
3 専門的知見の提供	14
IV 資料の保存・活用	15
1 資料の収集(寄贈・寄託)	15
2 資料の修理等	16
3 展示環境維持	18
4 資料の特別利用	19
V 利用状況	20
VI 組 織	21

I 展示

1 企画展示室

(1) 春季特別展「いまに残る一乗谷の記憶」

内 容：戦国大名朝倉氏は本拠地として一乗谷を整備し、
栄華を極めたが、織田信長との戦いに敗れ、まち
と共に滅亡した。朝倉義景没後 450 年を記念し、
現在の福井市街地に残る一乗谷の痕跡を紹介した。

会 期：3月21日(火・祝)～5月7日(日) 計48日

会 場：企画展示室

主 催：福井市立郷土歴史博物館

共 催：福井新聞社

展示資料：56 件

観覧者数：2,922 人

関連事業：■見どころ講座 4月2日(日) 参加者 26 人

■まち歩き「東郷榎山城と朝倉街道」4月15日(土) 参加者 30 人

■ギャラリートーク 3月25日(土)、5月7日(日)

参加者：のべ113人

印刷物：■ポスター B2判 ■チラシ A4判両面

■展示解説シート A3判両面

■解説図録 A4判 35頁



(2) 夏季特別陳列①「福井の里山 文殊山ゆかりの神仏」

内 容：近年は気軽にハイキングが楽しめる里山として多くの
人に親しまれている文殊山。
一方で文殊山は、奈良時代の名僧・泰澄が開いたと
される「越前五山」の一つに数えられる霊山であり、
その山麓には文殊山信仰の拠点である楞嚴寺をはじめ、
数多くの密教寺院が栄えていたと伝わる。本展
では、文殊山ゆかりの仏像を中心に展示し、文殊山
の深遠な歴史と信仰を紹介した。

会 期：7月27日(木)～9月3日(日) 計39日

会 場：企画展示室

主 催：福井市立郷土歴史博物館

展示資料：31 件

観覧者数：2,980 人



関連事業：■見どころ講座 7月30日(日) 参加者 71人

■ギャラリートーク 会期中の毎週金曜日

参加者のべ 352人

印刷物：■ポスター B2判 ■チラシ A4判両面

■展示解説シート A3判両面

(3) 秋季特別展「THE 福井駅前－写真と地図で振り返る駅前 120年の軌跡－」

内 容：明治29年(1896)に北陸線福井停車場が開業して以来、福井駅前を中心に福井市街がどのように変遷・発展してきたのかを、各時代の地図と写真を中心に計102件の資料を展示し紹介した。

会 期：10月19日(木)～12月3日(日) 計46日

会 場：企画展示室・松平家史料展示室

主 催：福井市立郷土歴史博物館

共 催：福井新聞社

展示資料：160件

観覧者数：8,290人 会期終了後のロビー展示 1,932人

関連事業：■見どころ講座 10月29日(日)

参加者：40人

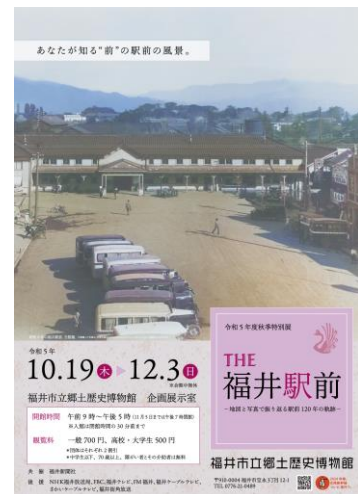
■まち歩き「福井駅前に福井城の痕跡を探そう」10月21日(土) 参加者：18人

■ギャラリートーク 会期中の毎週日曜日 参加者のべ 751人

印刷物：■ポスター B2判 ■チラシ A4判両面

■展示解説シート A3判両面

■解説図録 A4判 115頁



2 平常展示 松平家史料展示室

(1) 企画展「徳川家康と息子たち」

内 容：福井藩祖・結城秀康の父親である天下人・徳川家康と、秀康をはじめとする家康の息子たちについて紹介した。

会 期：2月9日(木)～4月9日(日) 計48日

展示資料：30件

観覧者数：3,978人(令和5年度 725人)

関連事業：■ギャラリートーク

2月11日(土)、3月11日(土)、4月2日(日) 参加者：計85人

印刷物：■展示解説シート A4判両面

(2)企画展「子どもの節句とお人形」

内 容：上巳や端午など、こどもの成長と幸せを祈る日本の節句行事とお人形を紹介した。

会 期：4月13日(木)～6月4日(日) 計50日

展示資料：31件

観覧者数：3,830人

関連事業：■ギャラリートーク

4月23日(日)、5月21日(日) 参加者：計22人

印刷物：■展示解説シート A4判両面

(3)企画展「狩野元昭と大安禅寺の名画」

内 容：令和5年5月、新たに福井県指定文化財に指定された越前松平家菩提所大安禅寺所蔵の久隅守景と福井藩御用絵師狩野元昭の絵画を紹介した。

会 期：6月8日(木)～7月23日(日) 計44日

展示資料：11件

観覧者数：2,815人

関連事業：■重要文化財大安禅寺修理特別見学会 6月25日(土) 参加者：23名

■見どころ講座 7月15日(土) 参加者：27人

■ギャラリートーク

6月25日(日)、7月8日(土) 参加者：計32人

印刷物：■展示解説シート A4判両面

(4)夏季特別陳列②「まぼろしの鉄道～東北鉄道と明治の福井～」

内 容：松平春嶽などが発起人となり、大きな期待を寄せられながら未完に終わった鉄道計画「東北鉄道」。当館に新収された資料から、鉄道の建設に情熱を燃やした福井の人々の姿を紹介した。

会 期：7月27日(木)～9月3日(日) 計39日

展示資料：40件

観覧者数：3,074人

関連事業：■記念講座「松平慶永と鉄道～その福井へのまなざし～」

講師：愛知学院大学 久保正明氏

8月5日(土) 参加者：16人

■ギャラリートーク

7月29日(土)・12日(土)・9月2日(土) 参加者：計64人

印刷物：■展示解説シート A3判両面

(5)企画展「ふくいのはなし」

内 容：ふくいの歴史に登場する新田義貞・柴田勝家などの人物や福井城下に関わる伝説を紹介した。

会 期：9月7日(木)～10月15日(日)

展示資料：23 件

観覧者数：2,342 人

関連事業：■ギャラリートーク

9月9日(土)、9月23日(土) 参加者：計24人

印刷物：■展示解説シート A4 判両面

(6)企画展「正月の奇祭『馬威し』」

内 容：旧暦正月 14 日に福井城下で盛大に催されていた奇祭「馬威し」について、古文書や記録、屏風や絵巻などから紹介した。

会 期：12月7日(木)～令和6年1月28日(日) 計44日

展示資料：18 件

観覧者数：1,751 人

関連事業：■ギャラリートーク

12月10日(日)、1月7日(日)、1月13日(土) 参加者：計63人

印刷物：■展示解説シート A3 判両面

(7)企画展「福井城下の刀鍛冶～越前新刀オールスター～」

内 容：江戸時代前期、全国有数の刀剣産地であった越前の刀鍛冶たちの作品を紹介した。

会 期：令和6年2月3日(土)～3月12日(火) 計37日

展示資料：14 件

観覧者数：2,466 人

関連事業：■ギャラリートーク

2月10日(土)、2月24日(土) 参加者：計58人

印刷物：■展示解説シート A4 判両面

3 平常展示 館蔵品ギャラリー

(1)「生誕 150 年 日本陶彫の父 沼田一雅」

内 容：福井市出身で渡仏して陶器の研究に励み、日本で「陶彫^{とうちよう}」のパイオニアとなった沼田一雅の作品やゆかりの品を紹介した。

会 期：3月14日(火)～5月7日(日) 計52日

展示資料：4 件

観覧者数：4,237 人(令和5年度1,391 人)

(2)「石とガラスのアクセサリー」

内 容：およそ 2,000 年～1,500 年前に作られた弥生・古墳時代の色鮮やかな石やガラスのアクセサリーを紹介した。

会 期：5月11日(木)～7月23日(日) 計69日

展示資料：8件

観覧者数：4,403人

(3)「松平忠直～記憶されたその功績～」

内 容：大坂夏の陣における活躍など、2代福井藩主・松平忠直の功績について当館の収蔵する資料をもとに紹介した。

会 期：7月27日(木)～9月3日(日) 計39日

展示資料：6件

観覧者数：3,074人

(4)「新収品 えちぜん研究の足跡」

内 容：令和4年度に新たに寄贈された資料を中心に、近代の越前研究の足跡を紹介した。

会 期：9月7日(木)～10月15日(日) 計39日

展示資料：9件

観覧者数：2,342人

(5)「『足羽山の歴史館』～郷土歴史博物館70周年」

内 容：昭和28年の開館から70周年を記念し、足羽山で親しまれた「郷土歴史館」の姿を紹介した。

会 期：10月19日(木)～12月3日(日) 計46日

展示資料：6件

観覧者数：6,240人

(6)「できごとで見る甲辰の年」

内 容：江戸時代以降、甲辰の年に起きた出来事として、天明の飢饉・日露戦争・東京オリンピックを取り上げ、それらに關係する資料を展示した。

会 期：12月7日(木)～令和6年1月28日(日) 計44日

展示資料：7件

観覧者数：1,751人

(7)「二・二六事件と岡田啓介」

内 容：二・二六事件で襲撃されながら奇跡的に生還し、事件後も戦争の回避・早期終結に尽力した福井出身の首相・岡田啓介を紹介した。

会 期：令和6年2月3日(土)～3月12日(火) 計37日

展示資料：10件

観覧者数：2,466人

Ⅱ 教育普及

1 講座・体験教室・ワークショップ

(1) 夏休み歴史体験教室

夏休み期間中にむかしの「ものづくり」を体験する6つの講座を開催した。

■ワークショップ『紋切り』うちわをつくろう！」

8月6日(日) 参加者：9人

■ワークショップ『花押』しおりをつくろう！」

8月13日(日) 参加者：5人

■ワークショップ「まが玉をつくろう！」

8月12日(土)、19日(土) 計2回 参加者：計30人

■ワークショップ『藩札』と『和同開珎』をつくろう！」

8月20日(日) 参加者：15人

■ワークショップ「アロマワックスで古墳の鏡をつくろう！」

8月26日(土) 参加者：10人

■ワークショップ『水引き』アクセサリーをつくろう！」

8月27日(日) 参加者：11人

(2) 三角縁神獣鏡チョコ作りワークショップ

市内の古墳「花野谷 1 号墳」出土三角縁神獣鏡のレプリカを、食品用シリコン鋳型を用いてチョコレートで鋳造するワークショップを開催した。

■令和6年2月11日(日)、3月9日(土) 計6回

参加者：計81人

(3) へんしん越前屋

福井藩の参勤交代「大名行列」や福井城下の正月行事「馬威し」、江戸時代の鎧兜のレプリカなどをテーマに、昔の衣装を着るへんしん体験を実施。特別展開催中や市内小学校の春休み・夏休み・冬休み期間中の土・日・休日の午後に開催している。

①「大名行列」にへんしん！ 参加者：計407人

春・夏・秋の特別展期間の土日祝日、こども博物館期間及び学校利用日に開催

②「馬威し」にへんしん！ 参加者：計2人

企画展「正月の奇祭『馬威し』」期間の土日祝日に開催

③「よろいかぶと」にへんしん！ 参加者：計16人

春・夏・秋の特別展期間のイベントとして開催

2 学校教育(小中学校)との連携

(1)活用検討委員会

児童生徒の学習効果の向上を目指し、学校と郷土歴史博物館が、相互に情報や意見を交換し、協力して博物館を利用した学習活動を進めるための委員会を開催している。

【委員会構成】

委員：木田小学校 教諭 飯田千晶 大東中学校 教諭 土成永侑
 清明小学校 教諭 杉本直也 森田中学校 教諭 中林光浩
 社中学校 教諭 三好歩 学校教育課 主幹 柳生敏明
事務局：松村知也、山田裕輝、中西健太

■第1回 9月26日開催 会場：講堂

議題：「令和5年度の学校団体利用状況について」

『橋本左内レガシー継承プロジェクト』立志式及びその事前学習における当館資料の活用等について」

■第2回 令和6年3月25日開催 会場：講堂

議題：「令和5年度の学校団体利用状況について」

『橋本左内レガシー継承プロジェクト』の普及事業について」

「中学校部活動の地域移行について」

「令和6年度予定催事について」

(2)職場体験学習の受け入れ

■棗中学校 8月8日(火)

■明道中学校 10月26日(木)、27日(金)

■進明中学校 11月9日(木)、10日(金)

(3)出前授業

■森田中学校 和同開珎レプリカづくりワークショップ

7月26日 講師：松村知也

■越廼中学校「橋本左内って知ってるかい？」

11月20日 講師：山田裕輝

■進明中学校「地域の担い手づくりプログラム」

11月21日 講師：中西健太

■大東中学校「橋本左内の生涯と『啓発録』」

12月12日 講師：山田裕輝

■森田中学校「橋本左内の生涯と『啓発録』」

令和6年1月12日 講師：山田裕輝

(4)郷土史探求学習への協力

羽生小学校 6 年生を対象に、学校周辺を中心とした美山地区の歴史遺産等についての出前授業を行った。その成果は令和 5 年 12 月 17 日に開催された「ふるさと福井の魅力プレゼンテーション大会」で児童が自ら発表、福井県子ども会育成連合会会長賞を受賞した。また当館ロビーにて成果を発表するポスター展示を行った。

(5)小中学校利用実績

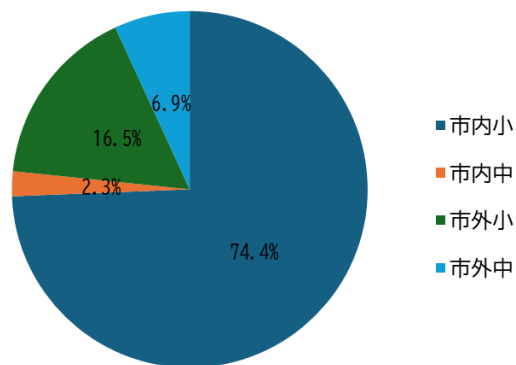
<月別利用者数の推移>

令和3年度(2021)				令和4年度(2022)				令和5年度(2023)			
(人数:のべ利用者数)				(人数:のべ利用者数)				(人数:のべ利用者数)			
	中学生	小学生	合計		中学生	小学生	合計		中学生	小学生	合計
4月	0	0	0	4月	22	0	22	4月	0	0	0
5月	58	0	58	5月	124	243	367	5月	39	154	193
6月	210	200	410	6月	150	497	647	6月	25	460	485
7月	0	14	14	7月	5	187	192	7月	9	75	84
8月	0	0	0	8月	7	0	7	8月	0	0	0
9月	98	244	342	9月	13	0	13	9月	0	38	38
10月	323	162	485	10月	274	54	328	10月	330	144	474
11月	87	75	162	11月	111	247	358	11月	422	143	565
12月	5	133	138	12月	0	56	56	12月	160	65	225
1月	0	23	23	1月	0	37	37	1月	21	0	21
2月	0	0	0	2月	6	0	6	2月	21	43	64
3月	0	4	4	3月	0	0	0	3月	2	0	2
合計	781	855	1,636	合計	712	1,321	2,033	合計	1,029	1,122	2,151

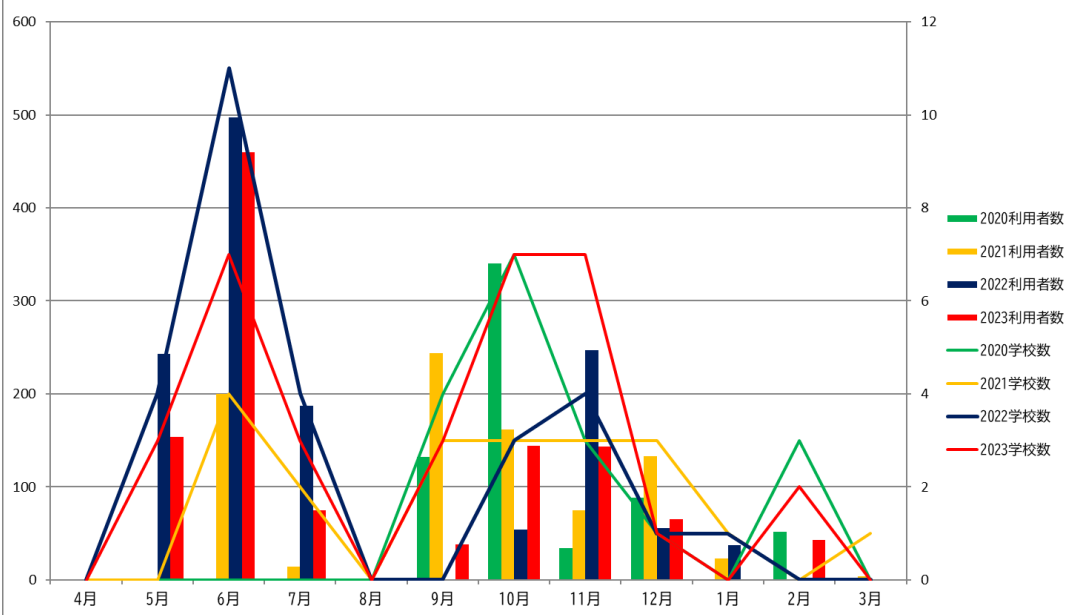
<月別利用学校数の推移>

令和3年度(2021)				令和4年度(2022)				令和5年度(2023)			
(学校数:のべ利用数)				(学校数:のべ利用数)				(学校数:のべ利用数)			
	中学校	小学校	合計		中学校	小学校	合計		中学校	小学校	合計
4月	0	0	0	4月	1	0	1	4月	0	0	0
5月	2	0	2	5月	3	4	7	5月	4	3	7
6月	4	4	8	6月	5	11	16	6月	2	7	9
7月	0	2	2	7月	1	4	5	7月	1	3	4
8月	0	0	0	8月	2	0	2	8月	0	0	0
9月	3	3	6	9月	2	0	2	9月	0	3	3
10月	6	3	9	10月	10	3	13	10月	7	7	14
11月	4	3	7	11月	6	4	10	11月	7	7	14
12月	1	3	4	12月	0	1	1	12月	2	1	3
1月	0	1	1	1月	0	1	1	1月	1	0	1
2月	0	0	0	2月	1	0	1	2月	1	2	3
3月	0	1	0	3月	0	0	0	3月	1	0	1
合計	20	20	40	合計	31	28	59	合計	26	33	59

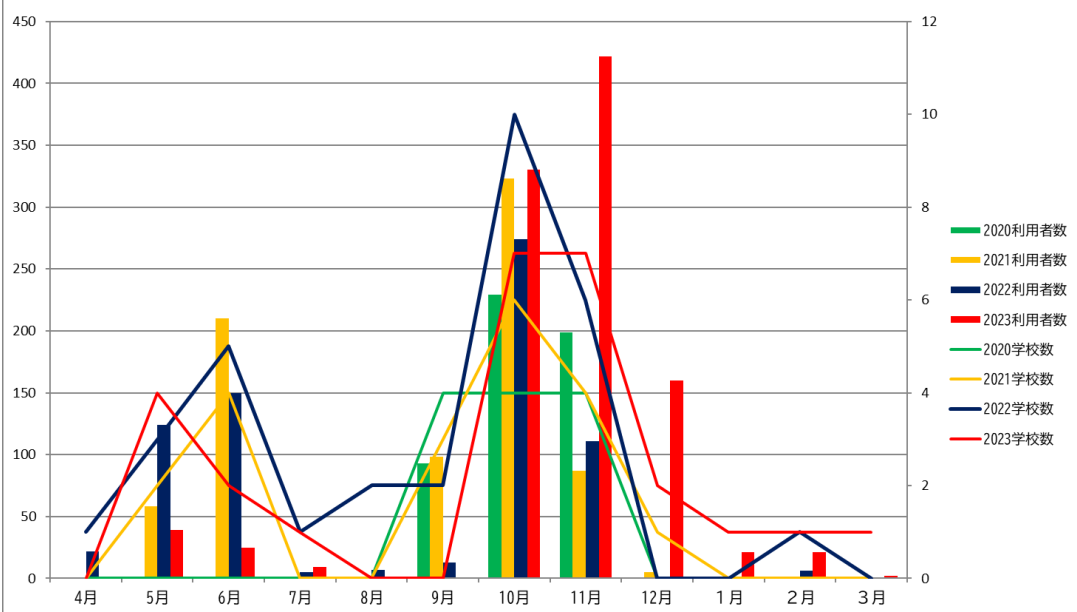
市内外学校数に占める博物館利用校の割合（2023）



小学校 月別利用状況 2020～2023年度



中学校 月別利用状況 2020～2023年度



3 高校・大学等との連携

(1) 博物館実習の受け入れ

大学における博物館学芸員資格取得のための実習機関として、学生の受け入れ・指導を行っているが、令和5年度は4名の実習生を受け入れた。

- 実施日 9月4日(月)～8日(金) 5日間
- 受け入れ大学
東京学芸大学、滋賀県立大学、東京大学、広島大学
- 主な実習内容
博物館資料(刀剣・彫刻・古文書等)の取扱いと調書作成、博物館の教育普及活動、展示収蔵環境の維持管理、市内文化財の見学(瑞源寺・大安禅寺)など

(2) 講師の派遣

- 福井工業高等専門学校 電気電子工学科2年「歴史Ⅱ」の授業担当(通年)
講師：山田裕輝
- 福井県立藤島高等学校 SSH「研究」にかかる助言・リサーチサポート
講師：山田裕輝

4 ボランティアとの連携

平成16年に発足した博物館ボランティアグループ「とねりの会」との連携により、博物館と来館者とをより円滑につなげていく活動を行っている。また博物館ボランティアの養成講座としてミュージアムカレッジを開講している。

(1) 博物館ボランティアグループ「とねりの会」

博物館の依頼により団体客への展示・庭園解説等を行うほか、博物館との協同事業である「子ども博物館」の企画運営、会員の研鑽や親睦を図る研修会などを実施。

毎月第3日曜日「家庭の日」などに常設展示室・養浩館庭園に当番制で常駐し、来館・来園者に無料ガイドを行っている。

会員数：67名(令和5年4月現在)

(2) らくらく子ども博物館の開催

夏・冬・春休みの期間、親子で楽しめる工作教室等をとねりの会とともに開催している。

- ・夏休みらくらく子ども博物館 開催日：7月21日(金)～23日(日) 参加者：102名
- ・冬休みらくらく子ども博物館 大雪のため中止
- ・春休みらくらく子ども博物館 開催日：3月23日(土)、24(日) 参加者：30名

(3)「ミュージアムカレッジ」(博物館ボランティア養成講座)

歴史を学んで得た知識や感動を多くの人に伝えたいという市民を対象に、講座や実習などを組み合わせた学習プログラムを提供している。

① 令和5年度ミュージアムカレッジ基礎講座

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| 1. 講座「養浩館庭園の歴史」 | 講師：藤川明宏 |
| 2. 講座「舎人門の復原」 | 講師：藤川明宏 |
| 3. 講座「ふくいの縄文・弥生・古墳時代」 | 講師：松村知也 |
| 4. 講座「奈良時代の越前と東大寺領荘園」 | 講師：中西健太 |
| 5. 講座「福井藩と福井城」 | 講師：印牧信明 |
| 6. 講座「松平春嶽をめぐる人々」 | 講師：山田裕輝 |
| 7. 講座「近代福井の発展と戦・震災」 | 講師：藤川明宏 |
| 8. 講座「博物館の教育普及事業とボランティア」 | 講師：松村知也 |
| 9. ワークショップ「へんしん越前屋着付け体験」 | 講師：佐々木佳美 |
| 10. ワークショップ「博物館の解説を体験してみよう」 | 講師：藤原千穂・とねりの会 |
| 11. ワークショップ「養浩館庭園の解説を体験してみよう」 | 講師：松村知也・とねりの会 |

受講者：のべ92人 修了者数：6人

② 令和5年度ミュージアムカレッジ応用講座

1. 講座「古文書に親しむ」 講師：印牧信明
- 第1回 9月23日(土) 参加者：19人
- 第2回 11月12日(日) 参加者：8人
- 第3回 令和6年3月3日(日) 参加者：11人
2. 解説ハンドブック改善勉強会 講師：松村知也
- 令和4年度(2回開催)に引き続き、今年度も5回開催した。
- 第3回 「足羽山古墳群」5月13日(土) 参加者：19名
- 第4回 「継体天皇について」6月10日(土) 参加者：17名
- 第5回 「東大寺領荘園道守荘」11月26日(日) 参加者：17人
- 第6回 「荘園について」12月16日(土) 参加者：15人
- 第7回 「越前齋藤氏と越前の武士団」令和6年2月10日(土) 参加者：17人

Ⅲ 調査研究

1 調査

- 松村知也 ・当世具足(京都井伊美術館 特別展準備調査)
 - ・刀剣(刀剣博物館 特別展準備調査)
 - ・自在置物(大倉集古館、東京国立博物館、清水三年坂美術館 特別展準備調査)
- 藤川明宏 ・文殊山関連仏像群(福井市楞嚴寺、鯖江市片上神社ほか 特別展準備調査)
- 藤原千穂 ・近世絵画(越前市個人宅 越前市指定文化財指定に係る調査)
- 佐々木佳美 ・敦賀市指定文化財蔵綴織幕
 - (永建寺・敦賀市立博物館寄託 敦賀の山車の染織品継続調査)
 - ・重要文化財・花文段片身替繡箔小袖
 - (京都国立博物館 学会研究発表・投稿論文)
 - ・重要文化財・黒綸子地梅樹模様振袖
 - (護国寺蔵・東京国立博物館寄託 研究論文)
 - ・重要文化財・段片身替り枝垂桜文様摺箔
 - (林原美術館蔵 研究論文・特別展準備調査)
- 山田裕輝 ・明治初期鉄道敷設関連史料
 - (福井県文書館・石川県立美術館・富山県立図書館 特別展準備調査)
 - ・橋本左内関係史料(福井県文書館 特別展準備調査)
- 中西健太 ・結城秀康関連資料(福井県文書館、福井市運正寺、越前市龍泉寺、越前市大寶寺、津山郷土博物館、大阪城天守閣 特別展準備調査)

2 研究成果等の発表

(1) 執筆

- 松村知也 ・「石とガラスのアクセサリ」コラム「おいでよ」2023.5.14 日刊県民福井
 - ・「福井藩のお抱え鍛冶」コラム「おいでよ」2024.2.4 日刊県民福井
- 藤川明宏 ・「二上観音堂の仏像」二上町十一面観音御開帳仏像解説シート 2023.5.4 福井市二上町自治会
 - ・「文殊山ゆかりの神仏」コラム「おいでよ」2023.8.13 日刊県民福井
 - ・「福井駅の誕生」コラム「写真が語る福井駅前」2023.11.3 福井新聞
 - ・「福井城のお城の変遷」コラム「おいでよ」2023.11.5 日刊県民福井
 - ・「福井県庁の本丸移転」コラム「写真が語る福井駅前」2023.11.10 福井新聞
 - ・「だるま屋の開業と駅前の発展」コラム「写真が語る福井駅前」2023.11.17 福井新聞
- 藤原千穂 ・「周囲の評価知られる資料 橋本左内宛の手紙修理へ」コラム「おいでよ」2023.9.10 日刊県民福井
 - ・「福井で活躍の絵師・島田雪谷」コラム「おいでよ」2024.3.3 日刊県民福井
- 佐々木佳美 ・「企画展『子どもの節句とお人形』」コラム「おいでよ」2023.04.23 日刊県民福井
 - ・「もう一つの『越前屏風』」コラム「おいでよ」2023.10.8 日刊県民福井
- 山田裕輝 ・「攘夷決行は本当に一大転換点だったのか？」町田明広編『幕末維新史への招待』2023.4.10 山川出版社
 - ・「松平春嶽が記した鉄道開業式の様子」コラム「おいでよ」2023.7.16 日刊県民福井

- ・「『甲辰』の年 振り返る」コラム「おいでよ」2023.12.3 日刊県民福井
- ・「会員新刊紹介 角鹿尚計著『橋本左内一人間自ら適用の士ありー』
『若越郷土研究』第68巻2号 2024.1.31 福井県郷土誌懇談会
- 中西健太 ・「コラム⑥ あわら市柿原に眠る多賀谷左近」福井県郷土誌懇談会ほか編
『越前・若狭武将たちの戦国』2023.11.25 岩田書院
- 印牧信明 ・「福井城内での馬威し」コラム「おいでよ」2024.1.7 日刊県民福井

(2) 講演等

- 藤川明宏 ・トーク会「クマゴローの仏像入門講座『文殊山ゆかりの神仏』
クマゴローカフェ 2023.8.8
- ・トーク会「歴史は地味だが役に立つ『福井駅前の歴史を知ろう！』
クマゴローカフェ 2023.11.8
- ・福井学基礎講座「北国街道まちあるき気分」 福井市中央公民館 2023.11.11
- ・日本遺産「福井・勝山石がたり」調査研究講演会「近代における福井城址の
変遷」福井・勝山日本遺産活用推進協議会 2024.2.17
- 佐々木佳美 ・口頭発表「縫箔小袖の季節性ー京都国立博物館重要文化財「草花文段片身替
繡箔小袖」の模様の再検討を中心にー」
令和5年度服飾美学会第1回研究会 2023.10.29.
- 山田裕輝 ・橋本左内先生生誕190年プレ事業「福井が生んだ幕末の偉才・橋本左内」
フェニックスプラザ 2023.7.1
- ・トーク会「福井市立郷土歴史博物館「橋本左内レガシー継承プロジェクト」
をみんなで盛り上げよう！」 白鷺舎 2023.7.9
- ・卓話「橋本左内の明道館改革と人材観」 福井ライオンズクラブ 2023.8.23
- ・橋本左内先生を偲ぶ会講演会「橋本左内の顕彰と近代の福井」 福井市足羽公民館
2023.10.6
- ・宝永歴史研究会「宝塾」研修会「適塾在学期の橋本左内」 福井市宝永公民館
2023.10.24
- ・「福井市立郷土歴史博物館の産業遺産資料～大森房吉を中心に～」
放送大学福井学習センター 2023.11.5
- ・旭散歩歴史塾「福井唯一の総理大臣・岡田啓介」 福井市旭公民館 2024.1.20
- ・卓話「福井が生んだ幕末の偉才・橋本左内～橋本左内生誕190年～」
福井北ロータリークラブ 2024.2.7
- ・「坂本龍馬と福井～いま史料からいえること～」 越前龍馬会 2024.3.3
- 中西健太 ・ふるさと講座「多賀谷三経とあわら」 あわら市郷土歴史資料館 2023.9.3

3 専門的知見の提供

- 松村知也 ■福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館特別展「朝倉義景の一生」刀剣・甲冑展示指導
- 藤川明宏 ■あわら市文化財保護委員会委員(期間：令和4年4月1日～令和6年3月31日)
委員会出席：5月23日(火)
- 藤原千穂 ■坂井市文化財保護審議会委員(期間：令和4年1月31日～令和6年1月30日)
委員会出席：7月4日(火)、11月21日(火)、令和6年1月29日(月)
- 越前市文化財保護委員会委員(期間：令和4年4月1日～令和6年3月31日)
委員会出席：10月26日(水)、令和6年2月19日(月)

IV 資料の保存・活用

1 資料の収集(寄贈・寄託)

今年度は、寄贈申出 11 件、寄託申出 1 件があり、令和 6 年 2 月 13 日開催の資料審査委員会にて審議した結果、全件受け入れが承認された。

(1) 寄贈資料

資料名	件数	寄贈者	
越前国足羽郡冬野村山林地籍図 1冊	1	福井市	冬野町自治会
越前屏風 六曲一双	1	福井市	宮崎 為夫
福井市フェニックス・プラザ創建時タペストリ 1旒	1	越前市	土橋 信一
福田源三郎肖像画 1額 福田源三郎収集越前関係史料 83件	84	神奈川県	福田 和雄
滝に燕図 石上博雲筆 1幅 「寄山祝」和歌幅 由利公正筆 1幅 「浩然養素」額 岡田啓介筆 1額	3	福井市	井上 智恵子
陶盃「祝春江堤防水閘竣工」 6点 陶盃「第一回吉田郡総会」(赤十字社) 1点 写真アルバム 1冊 歌詞カード「二日市童謡」 4枚 写真「春江堤八ヶ水閘撮影」(複製) 1枚	5	東京都	五十嵐 ジャンヌ
戦前のだるま屋の夜景写真 1枚	1	福井市	福島 健一
江口家資料 53点	25	神奈川県	江口 博之
最新番地入福井市街地図 1枚	1	鯖江市	熊野 儀一
織田信長朱印状 1幅 豊臣秀吉朱印状 1幅 徳川家康黒印状 1幅 土屋一兵衛吉隆御書・土屋十郎右衛門旗指物図 2通・1枚 覚(絵形指物所持に付) 1通 松平春岳公御書翰集・土屋十郎右衛門宛書付 1巻・1通 土屋化遊宛松平春嶽礼状 1通 土屋家旗指物(黒地に白鷺・黒地に州浜紋) 2旒 ほか	15	兵庫県	土屋 眞木子

(2) 寄託資料

資料名	件数
土屋系図 1巻 土屋家系図 1冊	2

2 資料の修理等

(1) 修理等

資料名	数量	内容	委託先
橋本左内関連書翰卷子	3 巻	修繕	石川県文化財保存修復協会
橋本左内関連書翰帖	2 帖	修繕	石川県文化財保存修復協会
橋本家累代系図	1 幅	修繕	石川県文化財保存修復協会
白糸威陣羽織 ほか	3 件	収納箱製作	谷口文栄堂

橋本左内関連資料 3 件については、ガバメントクラウドファンディング「幕末の志士・橋本左内ゆかりの手紙を修理して展示したい」を通じて寄せられた寄付をもとに修理を行った。

(2) 複製制作

資料名	数量	内容	委託先
熊谷太三郎筆「予記帳」	2 冊	デジタル撮影・複製制作	富士フィルム BI 福井(株)
橋本左内先生西郷隆盛先生筆書翰	5 巻	複製制作	富士フィルム BI 福井(株)

熊谷太三郎筆「予記帳」

戦後復興期の福井市長として復興事業の陣頭指揮をとった熊谷太三郎の日記・メモ(全 11 冊)。常設展示室にて原本を展示してきたが、照明による劣化等が危惧されることから、複製を制作した。実際に手に取って鑑賞できる「触れるレプリカ」としても活用する予定。

橋本左内先生西郷隆盛先生筆書簡

橋本左内レガシー継承プロジェクト事業の一つとして、ガバメントクラウドファンディングで寄せられた寄付をもとに複製。学校への出前授業で活用することを想定して、同一複製を 5 点制作した。

(3) ガバメントクラウドファンディングによる資金調達

橋本左内関連資料を修理するため、橋本左内レガシー継承プロジェクト「幕末の志士・橋本左内ゆかりの手紙を修理して展示したい」を実施した。なお、修理した資料は令和 6 年夏季特別展「橋本左内と横井小楠」で展示するほか、WEB サイトでの公開も予定している。

募集期間：7 月 1 日～9 月 28 日

寄付金額：9,257,011 円(目標金額：8,571,000 円)

達成率：108%

支援人数：449 人

利用システム：ふるさとチョイス(株式会社トラストバンク)

橋本左内レガシー継承プロジェクト寄付者芳名録（掲載承諾者のみ掲載 50 音順 敬称略）

【個人】

青木玲子 赤井康栄 秋山君代 浅田伸二 浅田政広 浅地紀幸 油谷精三郎 油谷奈々恵
新井慎一 荒木美恵 有藤有美子 石原真恵 磯見弘樹 板垣聖次 伊藤久枝 伊藤康子
伊藤有未 伊藤理恵子 井上咲子 井上智恵子 伊與登志雄 伊與博子 岩佐昌樹
岩崎佳子 岩野のぞみ 上田英信 打波悦子 大河内勇介 大杉健一 大永健仁 大野勉
大野木健 大橋義一 奥村雅子 落合諒 落田将平 帰山甚治 香川紀子 香川正行
勝山久恵 加藤沙織 加藤久幸 加藤曜子 川井三郎 川久保百合子 川崎佳恵 北村真治
木下修一 木下充枝 木村静 京極美弥子 清川栄一 草野桂帆 久保好史 窪田悦子
久保田直邦 堅達京子 小池郁子 木暮多津子 小谷郁代 後藤雅章 小林航一朗
小林庄市 小林敏男 小林優一 齊藤寛 阪口直之 佐々木一浩 佐々木聖子 佐々木徳子
雀部なぎさ 佐藤弘幸 佐藤藤枝 佐野洋介 椎葉竜太郎 塩崎めぐみ 嶋崎哲雄
嶋田伸行 清水啓司 清水則明 清水拓 清水寛正 白嶋清 杉田晃一 杉田尚美
杉本真弓 杉山節子 鈴木千代志 鷺見好乃 関邦子 関倫明 園田和代 園田和代
高垣千恵子 高木不二 高木裕平 高橋静代 高松朋恵 高見和宏 田上啓一 瀧澤徹
竹川紀志子 竹澤克敏 武田瑞啓 竹生知子 田中明德 田中翔 田中伸卓 谷本恒
田上美智子 田畑公人 玉木啓介 玉木洋 田村美保 塚本鷹充 角鹿尚計 頓部祐子
永井美帆 中川伸一 中川伸二 永澤美輝 中島健志 中田善弘 長谷康克 中西浩二
中村准 中村隆 中村直幸 中村浩士 名畑芳明 南部裕之 西嶋信子 西田吉秀
西村英之 野路國夫 橋本達也 橋本淑子 橋本長明 長谷尚恭 長谷川慎司 花房禪佑
早川真由美 林郁美 林俊宏 早見清典 針谷武志 東山哲也 東山成江 平野和夫
平野喜章 廣瀬由夏 福池裕 福岡敏成 福田誠 藤井華加 藤井ふち美 藤田道男
藤野裕章 舟木幸雄 船橋健二 古川嘉朗 堀川利彦 馬來田善資 増井賢三 増永裕
松田章広 松田香吏 松田和子 松平智子 松平宗紀 松永和浩 松村昌也 松山康美
丸矢光俊 三上雅人 三木さち子 光野稔 光安林太郎 南宏季 宮川貴文 宮原義典
宮本香 村瀬貴則 村中徳男 森田礼子 安井正樹 柳大智 柳沢全之 家根田芳徳
山内崇 山口賢司 吉岡俊和 吉田明菜 吉田英治 吉田ふさを 吉田昌代 米澤栄一
和田敬四郎 和田真生 和田陽子 綿谷多美江

【企業・団体】

暁産業株式会社（福井市） 越前龍馬会（福井市） 宗教法人大安寺（福井市）
轟産業株式会社（福井市） 橋本左内生誕地常盤町自治会（福井市）
橋本左内先生顕彰会墓前地事務局（福井市） 橋本左内先生顕彰会（福井市春山公民館）
春山公民館さわやか健康体操（福井市） 春山小学校昭和 31 年卒青空クラス会（福井市）
福井市立郷土歴史博物館ボランティアとねりの会
福井ライオンズクラブ（福井市） 妙経寺（福井市） 明新会福井市役所支部
洋裁&和のリメイク（福井市）

寄付完了までの流れ

寄付の方法は①から③つからお選びいただけます。

A Webサイトからのご寄付

- ふるさと納税「ふるさとチョイス」のプロジェクトページにアクセス
PCでも [furusato-tax.jp/gcf/2295](https://www.furusato-tax.jp/gcf/2295)
- お申込み手続きを行う
① 左の画面の「ふるさと納税」ボタンをクリックし、寄付金額を入力して「お申し込み」をクリック。
② お申し込みの完了後、お申し込みの金額が「お申し込み」ボタンで表示されます。
③ お申し込みの金額が「お申し込み」ボタンで表示されます。
- 決済をする
お申し込みの金額が「お申し込み」ボタンで表示されます。
お申し込みの金額が「お申し込み」ボタンで表示されます。

B 金融機関でのお振込み（納付書）によるご寄付

- 寄付申請書に必要事項を記載し、郵送またはメールでお申し込みください。寄付申請書は、当館受付・当館ホームページで入手いただけます。
- 当館より納付書を送付（振込銀行・振込金額・振込先）を記載した納付書をお送りください。お振込みの金額は、当館受付・当館ホームページで入手いただけます。

C 当館受付での現金によるご寄付

- 受付に設置している「寄付申請書」に必要事項を記入してください。
- 受付に「寄付申請書」を提出いただき、ご寄付をお願いします。

寄付完了 受領証明書をお受け取りください。寄付金控除手続きもお忘れなく！

【寄付金控除の手続き】
寄付金控除を受けるためには、確定申告またはワンストップ特例申請が必要となります。ふるさと納税の寄付金は、確定申告またはワンストップ特例申請で申告する必要があります。ふるさと納税の寄付金は、確定申告またはワンストップ特例申請で申告する必要があります。

橋本左内 レガシー継承 プロジェクト

ガバメントクラウドファンディング挑戦中

幕末の志士・橋本左内ゆかりの手紙を修理して展示したい

福井市立郷土歴史博物館

ご支援の御礼はWEBサイトをご覧ください。
<https://www.furusato-tax.jp/gcf/2295>

クラウドファンディング
ふるさとチョイス

橋本左内立郷土歴史博物館とは…
かつての福井藩内、現在の福井市中心部に位置する歴史博物館。昭和29年（1954）に開館し、今でも福井の歴史を伝える貴重な施設です。また、福井藩の歴史を伝える貴重な施設です。また、福井藩の歴史を伝える貴重な施設です。

募集期間 令和5年 9/28 まで

目標金額 8,571,000円

橋本左内（1834～59年）は、福井藩の士で、幕末日本を代表する政治思想家です。
左内の幅広い学問や信念は福井藩士松平春嶽に認められ、その薫陶により13代将軍の御用学者にもなりました。当館が所蔵する左内ゆかりの手紙の数々は、左内が全国各地の志士たちと信頼され、政局にも影響を与えたことがうかがわれます。そして現在においても福井では、「左内先生」と呼ばれ、郷土の偉人として親しまれています。
令和6年に左内の生誕190年を記念して、福井市立郷土歴史博物館では「左内先生のレガシー継承プロジェクト」を実施します。このプロジェクトでは、左内関連特別展ももちろん、小中学生向けの講座なども企画しています。
しかしながら、左内の活動や幕末の政局をリアルタイムに伝える数々の手紙は明治前に巻物の形にまとめられたものの、痛みが生じています。そこで、将来にわたって継承し、活用するため、左内ゆかりの手紙修理プロジェクトを行います。

ご寄付いただいた方のお名前を当館のHPに掲載させていただきます。併せて寄付金額が10,000円以上の方は、当館のHPに掲載する幕末の歴史資料展覧会にも掲載させていただきます（要申請書）。

ご寄付いただいた方のお名前を当館のHPに掲載させていただきます。併せて寄付金額が10,000円以上の方は、当館のHPに掲載する幕末の歴史資料展覧会にも掲載させていただきます（要申請書）。

3 展示環境維持

(1) 展示室内スポット照明 LED 化事業

当館の展示室ではハロゲンランプを使用してきたが、近年の生産縮小により、当館が指定する交換器具や消耗品が相次いで生産を終了しており、展示室内照明の維持・保守にかかる経費が急増することが見込まれるため、展示室で必要とする灯数190灯を一括してLED照明調達を行い、取替作業を行った。

(2) 舎人門土居遺構の修繕

当館の屋外展示施設である福井城舎人門の土居遺構について、経年劣化により水際から崩落が進んでいたため、土留め擁壁の設置、補強盛土の施工など抜本的な修繕工事を行った。

18

4 資料の特別利用

当館で保管する資料を、撮影、模写、模造、熟覧もしくは写真の使用を行おうとする個人・団体に対して、教育・学術・報道・その他郷土福井の歴史と文化の普及を目的とするものに限り、無償で協力している。

令和5年度 特別利用内訳表(件数)

撮影	模写・実測	模造	熟覧	写真掲載	原版貸出	館外貸出
18	4	3	14	136	3	10

館外貸出の実績(展覧会への出展協力)

■石川県立歴史博物館

特別展「碧の海道－古代の日本海交流－」

原目山1号墓出土鉄刀ほか 計15件

■敦賀市立博物館

特別展「没後100年記念 内海吉堂」

内海吉堂筆「双鳥に鯉図」 1件

■福井県立歴史博物館

特別展「『鬼柴田』勝家の実像－武勇と統治に長けた忠義の臣－」

柴田勝家肖像画(個人蔵) 1額ほか 計2件

■福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館

特別展「朝倉義景の一生」

太刀 無銘 伝朝倉貞景・義景所用(心月寺蔵)ほか 計8件

■鯖江市まなべの館

企画展「兜山古墳の時代」

天神山7号墳出土資料 計9件

■富山市考古資料館

企画展「杉谷古墳群・杉谷A遺跡の全貌－日本海文化論の現在－」

原目山墳墓群出土資料・小羽山30号墓出土資料 計21件

■彦根城博物館

特別展「大名と菓子－百花繚乱－」

玉川蒔絵菓子箆筒 1件

■福井県文書館

松平文庫テーマ展「幕末福井 天然痘との闘い－福井・鯖江・大野の種痘とその担い手たち－」

笠原白翁使用 種痘器具ほか 計2件

■福井市橘曙覧記念文学館

企画展「曙覧と周辺の人々～江戸時代の知のネットワーク～」

曙覧翁添削門人歌集 1件

■福井県立歴史博物館

特別展「描かれた川と人々」

海浜巡視水陸路程図 1件

V 利用状況

令和5年度入館者集計

月別	有料観覧者 (平常展示)		有料観覧者 (特別展)		友の会 優待観 覧券	ボラン ティア	中学生 以下	70歳 以上	障害者	学校 団体	減免	無料 公開	教育普 及事業	総計
	個人	団体	個人	団体										
4	433	0	446	0	48	122	58	619	88	0	103	94	1,894	3,905
5	850	0	358	0	46	72	91	573	98	160	131	89	2,200	4,668
6	600	21	0	0	41	48	28	353	74	423	33	108	1,590	3,319
7	658	0	133	0	34	90	78	517	56	75	67	119	1,968	3,795
8	655	23	799	0	49	272	227	448	103	0	114	146	2,407	5,243
9	791	44	113	0	44	123	39	269	86	17	38	117	1,871	3,552
10	749	118	501	0	60	176	119	920	130	519	70	0	2,306	5,668
11	892	48	1,033	0	47	205	104	1,289	204	314	138	413	2,738	7,425
12	530	0	282	0	21	52	65	371	79	221	45	26	1,142	2,834
1	349	20	0	0	18	50	29	161	30	30	55	57	726	1,525
2	642	76	0	0	34	54	71	269	47	61	55	130	966	2,405
3	995	0	1,243	0	65	166	175	840	172	4	120	105	5,026	8,911
合計	8,144	350	4,908	0	507	1,430	1,084	6,629	1,167	1,824	969	1,404	24,834	53,250

※有料観覧者数(平常展示)は、単館券、共通券、その他の割引券など

※減免等は、免除申請、マスコミ取材、招待券利用など

※無料公開は、「家庭の日」「文化の日」「ふるさとの日」「関西文化の日」「養浩館庭園ライトアップ」

※教育普及事業は、企画展関連展示、講座・講演会、ワークショップ、子ども博物館、へんしん越前屋など

友の会入会者数

区分	人数
一 般	142
大・高校生	2

施設利用数(当館の主催事業を含む)

区分	件数
講 堂	86
企画展示室	3

VI 組 織

博物館運営協議会委員(五十音順)

合川 由美	足羽小学校教頭
井上 満枝	一般社団法人福井県子ども会育成連合会会長
佐藤 圭	前福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館文献調査専門員
下川 勇	福井工業大学工学部建築土木工学科教授
杉田 晃一	元福井県立大学参与
瀧澤 徹	郷土歴史博物館ボランティア「とねりの会」代表
東村 純子	福井大学国際地域学部准教授
柳沢 芙美子	福井県文書館古文書調査専門員

博物館職員

名誉館長	松平 宗紀
館 長	中川 伸一
課長補佐	松村 知也(学芸員・考古学)

【学芸係】

主 幹(係長)	藤川 明宏(学芸員・考古学)
副主幹	藤原 千穂(学芸員・美術史)
主 査	佐々木 佳美(学芸員・美術史)
主 査	山田 裕輝(学芸員・文献史学)
学芸員	中西 健太(学芸員・文献史学)
学芸員	印牧 信明(学芸員・文献史学)(再任用職員)

【企画係】

主 幹(係長)(兼)	藤川 明宏
主 幹	富永 一孝(庶務)
副主幹(兼)	藤原 千穂
主 査(兼)	山田 裕輝
主 査	大谷 周子(庶務)

令和 5 年度 年報

発行日 令和 6 年 6 月 4 日

発行者 福井市立郷土歴史博物館